

NHK

日曜美術館50年展



©INOUE Ryo 2026

NHK
ジュニア
ガイド

2026.10.10^{Sat} - 12.20^{Sun}



大阪中之島美術館
NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

ホンモノを 知り、 ホンモノを 観に行こう！ NHK

2026年10月6日(火)～11月29日(日)

特別展「源氏物語 王朝のかがやき」

会場 京都国立博物館 平成知新館

平安時代に紫式部によって著された『源氏物語』は、日本文学史を代表する王朝物語です。本展では、源氏物語の場面やモチーフを表した美しい絵画、工芸品を一堂に集め、後世につくられた写本や注釈類、さらに芸能への広がりも紹介することによって、この名作の魅力を再発見します。国宝「源氏物語絵巻」をはじめ、藤原定家が校訂した写本や、国内外で分蔵され全体像がわからないゆえに“幻の源氏物語絵巻”とも呼ばれる「源氏物語絵巻(盛安本)」など、過去最大規模の多彩な文化財をご覧いただけます。



2026年10月9日(金)～2027年3月14日(日)

NHK VR「サムライの見た夢 ～幻の豊臣大坂城～」大阪会場

会場 大阪歴史博物館

VRゴーグルをつけると目の前に現れるのは、400年前に消えた幻の城、豊臣大坂城。天下人・豊臣秀吉が贅の限りを尽くして築き、“三国無双”と称された名城を、歩き浮遊し巡る40分にわたる“夢”の体験があなたを包みます。天下人が築いた幻の名城をVRで巡り、戦国時代を生きたサムライの夢を体感する、新しい歴史エンターテインメントをお楽しみください。



2027年2月6日(土)～4月4日(日)

特別展「円山応挙 リアルの先へ 空間革命」

会場 大阪市立美術館

江戸時代、絵画はかつてない広がりや豊かさを見せ、多彩な様相を呈しました。伝統と革新が交錯するなか、円山応挙(一七三三―一七九五)は、自然の姿を丹念に観察し、確かな筆致によって、写生にもとづいた独自の画風を生み出しました。しかし、応挙の「写生」は、対象の形を的確に捉えるだけにとどまりません。生き物の気配や光の移ろいにまで目を向けた表現は、従来の絵画に新たな広がりをもたらしました。その画風は多くの門人に受け継がれ、日本美術に大きな影響を与えました。本展では、応挙が手掛けた大乘寺障壁画を中心に、初期から晩年に至る画業をたどります。写生にもとづく描写に加え、作品の装飾性や広がりのある空間表現に注目し、応挙芸術の魅力と革新性についてご紹介いたします。



2027年5月22日(土)～7月19日(日・祝)

HOKUSAI ―北斎が「北斎」だった時代―

会場 あべのハルカス美術館

浮世絵を代表する絵師・葛飾北斎。生涯、度々画号を変えたことでも知られる北斎が、「北斎」の画号を名乗っていた「北斎時代」は37歳から54歳(1796-1813)までの約18年間です。この時期の北斎は、狂歌本や読本の挿絵、美人画や風景画の版画、肉筆画など幅広い分野で活躍し、圧倒的な画力と豊かな発想で多くの人々を魅了しました。また、画法や構図を絶えず工夫し、新しい表現に挑戦し続けたことが、後の代表作「富嶽三十六景」の誕生につながります。本展では多彩な作品を通して、働き盛りの北斎の挑戦の軌跡と、その非凡な才能の魅力を紹介いたします。



NHKのアート・教養番組

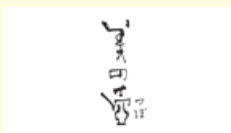
おとな
こどもから大人まで。
み かん ふか
見て、感じて、もっと深く。
とど きょうよう せかい
NHKが届けるアートと教養の世界。

にちようび びじゅつかん
日曜美術館



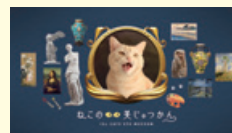
E
日曜 午前9時～
日曜 午後8時～(再放送)

の びん
美の壺



BSP4K
水曜 午後7時30分～
BS
火曜 午後7時30分～

ねこのめ びじゅつかん
ねこのめ美じゅつかん



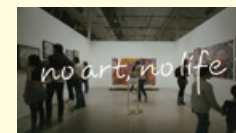
E
土曜 午前11時30分～
翌週火曜 午後3時35分～
(再放送)

ザ・バックヤード



E
水曜 午後10時～
火曜 午後2時35分～
(再放送)

no art, no life



E
日曜 午前8時55分～
水曜 午後11時50分～

The Wakey Show



E
月～金 午前7時～
午後5時10分～
(再放送)

日曜美術館ってどんな番組？

「日曜美術館」は、NHKのEテレで1976年からつづいている美術の番組です。番組は50年のあいだに、2500回以上も放送されています。毎回様々なゲストをむかえて、日本や世界のさまざまな美術作品や作家を紹介してきました。

NHK日曜美術館50年展では何が見られるの？

この展覧会には、番組に登場してきた日本と世界の名作・名品が、時代もジャンルもこえて集まります。絵画だけでなく、彫刻や工芸、映像などいろいろな表現が見られるので、自分の「好きな表現」をさがしてみてください。作品だけでなく、番組に出てきた人びとの言葉や、映像もいっしょに紹介され、「美」をいろいろな角度から楽しめる展覧会です。

美を語る言葉

番組に出演した人たちが話していた、心にのこることとともに、時代をこえて愛されてきた作品を紹介します。

ロダン《考える人》

フランスの彫刻家ロダンが作った彫刻《考える人》は、うつむいて拳を顎に当てて、全身で「考えている」ように見えるポーズですが、ロダンはどうしてこういうポーズの人を作ったのでしょうか？ 同じ彫刻家の舟越桂さんは、番組でこう語っています。

ロダンの技術はすごいが、イメージ力というのが、彫刻に物語を組み入れていくときの発想力がすごいと思う。

彫刻家 舟越桂

2009年6月14日放送「ロダン 新たな生命の探求者」より

ロダンの言う「彫刻に物語を組み入れる」ってどういうことだろう？
考えてみよう！



みなさんは、何か真剣に考えごとをするときってどういうポーズをとりますか？

オーギュスト・ロダン《考える人》1880年
静岡県立美術館蔵

石田徹也《飛べなくなった人》

石田徹也さんは、1973年に生まれて2005年に亡くなった日本の画家です。学校や会社でがんばる若者が、機械や電車、机などくっついてしまったような、不思議でちょっとせつない作品を描きました。ロックミュージシャンの大槻ケンヂさんは番組でこんな感想を語っています。

幼い頃の「未来に対して、人生に対して不安だ」みたいな、みんなが持っているそういうモノを彼が一身に引き受けて絵にしていたかのようなイメージを僕は受けましたね。

ロックミュージシャン 大槻ケンヂ

2006年9月17日放送「悲しみのキャンパス 石田徹也の世界」より



石田徹也《飛べなくなった人》1996年 静岡県立美術館蔵

飛んでいる人の顔はちょっと悲しそう？



タイトルの「飛べなくなった人」にはどんな意味が込められているんだろう？

ムンク《マイスナー嬢の肖像》

ノルウェーの画家ムンクの作品は、うねるような線や印象的な色づかいが特徴です。それによって、見た目をそのまま描くだけでなく、人の心の中の不安や悲しみ、喜びなどの気持ちを表現しました。作家の五木寛之さんは、番組でこんなふうに語っています。

我々が心に不安を抱き続けている限りはね、ムンクの絵は、呼びかける声が絶えないんじゃないかと思います。

作家 五木寛之

2013年6月16日放送「夢のムンク 傑作10選」より



エドヴァルド・ムンク《マイスナー嬢の肖像》1907年
ひろしま美術館蔵

この人はどんなことを思っているの？



縄文土器

何千年も前の人たちが作った縄文土器。もともとは「考古学資料」として扱われていたものが、1950年代に「日本の原点的なアート」として見直されました。モデル・俳優の富永愛さんは、番組でこんなふうに語っています。

きっと今より厳しい環境で生きていて、その中でもちょっとした楽しみや喜び、幸せを、より噛みしめて大事にしていたんだろうなと感じます。そう考えると、アートというのは、そうした人の気持ちに寄り添ってきた存在なんじゃないかなと。やっぱり人って、生きている中で、どうしてもアートしちゃうんじゃないかなと思います。

モデル・俳優 富永愛

2026年1月4日放送「放送開始50年特集 時を超え 美を語る」より

日常で使う道具なのに、なんでこんなにカッコよくデザインしちゃったんだろう？



あなたならどんな器を作る？
毎日使うものにどんな模様をつけたらステキかな？



《縄文土器 深鉢 火焼型土器》
新潟県長岡市深沢町岩野原遺跡出土
縄文時代(中期) 国学院大学博物館蔵

工芸

【伝統と革新】

超リアル!
いったい何で
できてるんだろう?!



安藤緑山《竹の子に梅 牙彫置物》大正・昭和初期
京都国立近代美術館蔵 撮影:木村羊一

安藤緑山
《竹の子に梅
牙彫置物》

なんで
タケノコを作ろうと
思ったんだろう?!



塩見亮介

《白銀角鴬面附白絲絨兜袖》



これは兜!? ミミズク!?
戦国時代にもこんな兜が
あったんだよね。

塩見亮介
《白銀角鴬面附白絲絨兜袖》
2022年 個人蔵



展覧会の楽しみ方

① ほんものの美を見て感じよう!

テレビや本で見たことがある作品を、目の前で見ると「色」や「質感」がまったくちがって見えるよ。近づいて見たり、少し離れて見たりしながら、自分の「すき!」を見つけよう。

② 作った人の気持ちを想像してみよう!

絵や彫刻には、作った人の考えや思いがかくれています。「この人は何を伝えたかったのかな?」と考えながら見ると、美術の見方がぐんと広がるよ。

③ 自分の感じたことを言葉にしてみよう!

見て「きれい」「ふしぎ」「ドキドキした」など、心が動いたことを言葉にしてみよう。友だちや家族と話すと、同じ作品でも感じ方がちがっておもしろい発見があるよ。

アーティストのアトリエ

【創作の現場】

岡本太郎 > アトリエでのことば



岡本太郎《遭遇》1981年
川崎市岡本太郎美術館蔵



職業なんてないんだ。人間
だと。誰だって人間だから、
しょうがないから芸術だと。
芸術家なんてもんじゃない、
芸術だと。セクションのなか
に入ってるのが芸術じゃな
いんですよ。
全人間的に生きることが芸
術なんです。

画家・岡本太郎

1981年3月8日放送
「アトリエ訪問 岡本太郎」より



アーティストが最も長い時間を過ごすアトリエ(仕事場)のようすや、制作している場面の映像などから、「美」がどのように生まれるのかを見ていきます。

柚木沙弥郎 > アトリエでのことば



柚木沙弥郎《いのちの樹》2018年
松本市美術館蔵

うれしけりゃいいんだよ、なんでも
おもしろいなんて思っ、たま
らなく。

天気がよくて、ぱっとした日が
日曜日だってごらんさない、だれ
でもこうなんでも愉快じゃない。
そういう状態であれば、なんでも
新鮮にみえるでしょ。

染色家・柚木沙弥郎



2018年6月3日放送
「うれしくなくちゃ生まれない
染色家 柚木沙弥郎の模様人生」より

イラストを描いてくれた井上涼
さんからもメッセージいただき
ました!

美術館で展覧会を見ることは疲れることでもあります。だから自分の状態を整えて行きましょう。おなかがいってたり、トイレをがまんしていたりすると集中できません。あとけっこう歩かないといけないので、はき慣れたくつで行くのがいいです。私はいつも荷物重いほうなので、かばんはロッカーに入れて手ぶらに近い状態で見ます。自分の状態によって作品との出会いが変わるのですね。

井上涼

アーティスト。1983年兵庫県生まれ。2013年より世界の美術を歌とアニメで紹介するNHK Eテレの美術番組「びじゅチューン!」で作詞、作曲、歌、アニメを担当。2016年から2024年まで毎日小学生新聞でまんが「井上涼の美術でござる」を連載。全国各地の美術館で展覧会を行っている。ほかの作品に「赤ずきんと健康」「確信」などがある。



「日曜美術館」の司会をしている
坂本美雨さんと守本奈実さん
に、美術館をどう楽しんだら
いいか教えてもらいました。

坂本美雨さん(ミュージシャン)

わたしは「さっぱりわからなかった!」って
いうようなこともよくあるので、それでいい
と思ってます!

守本奈実さん(NHKアナウンサー)

私も担当するまでは美術館では少し緊張
してしまうタイプでしたが、いま通うように

なってわかりました。
頭の中で何を思おうか感じが誰にも
わかりません。大丈夫です!(笑)
あと、私は忘れっぽいので、「好き」「気にな
る」と思える作品があったら、メモに残
したりポストカードを買ったりしています。
あとから思い出して楽しめるのでオスス
メです。



音声ガイドナビゲーターは、
俳優の檀ふみさんと
井浦新さん。
古今東西の美の魅力を
お伝えします。



展覧会名 NHK日曜美術館50年展

NHK Sunday Museum 50th Anniversary Exhibition

開催期間 2026年10月10日(土)～12月20日(日) ※会期中、一部作品の展示替えがあります。

休館日 月曜日、10月13日(火)、11月24日(火) ※10月12日(月・祝)、11月23日(月・祝)は開館

開館時間 10:00～17:00(入場は16:30まで)

会場 大阪中之島美術館 5階展示室

主催 大阪中之島美術館、NHK大阪放送局、NHKエンタープライズ近畿

企画協力 NHKエデュケーショナル

協賛 NISSHA

観覧料(税込) 一般2,000円／高大生1,200円／小中生500円

お問合せ 大阪市総合コールセンター(なにわコール)

TEL:06-4301-7285 ※受付時間 8:00～21:00(年中無休)

公式サイト <https://nichibiten50.jp/>

公式SNS @nichibiten50(X、Instagram)

展覧会
公式サイト



表紙イラストのモチーフとなった作品

- ポール・セザンヌ《水浴》公益財団法人大原芸術財団 大原美術館蔵
- 石田徹也《飛べなくなった人》静岡県立美術館蔵
- 安藤緑山《竹の子に梅 牙彫置物》京都国立近代美術館蔵
- 《縄文土器 深鉢 火焰型土器》国学院大学博物館蔵
- 月岡芳年《義経記五條橋之図》太田記念美術館蔵
- 曾我蕭白《柳下鬼女図屏風》東京藝術大学蔵
- 塩見亮介《白銀角隠面附白絲絨兜袖》個人蔵
- エドヴァルド・ムンク《マイスナー嬢の肖像》ひろしま美術館蔵
- オーギュスト・ロダン《考える人》静岡県立美術館蔵

NHK ONE



番組の同時配信、見逃し・聴き逃し配信、
ニュースの記事や動画などの情報を

テレビ※やスマホ・タブレット、パソコンで

※インターネット接続に対応したテレビ

詳しい情報・登録は
こちらから

<https://nhk.jp/nhkone>



WEBサイト (HP)



世帯ですべて受信契約を締結されている場合は、別途のご契約や追加のご負担は必要ありません(「NHK ONE らじる★らじる」など、ラジオ関連サービスは受信契約の対象外です)

アプリ

美術館からの
お願い

美術館にある作品は、みんなの大切な宝物です。

- ゆっくり歩いてみよう
- メモを取るときはえんぴつを使う
- 作品やケースにはさわらずに目で楽しもう
- おはなしするときには小さな声で

このジュニアガイドは、大阪中之島美術館「NHK日曜美術館50年展」の鑑賞の手引きとして小学校高学年以上を対象に作成しました。

制作: NHK大阪放送局、NHKエンタープライズ近畿 編集: NATSUHARA, LLC. デザイン: 技秀堂 イラスト: 井上涼